

「別紙」

令和7年6月20日

参加者各位

引率者各位

大田区剣道連盟

「大田区ジュニア育成剣道錬成会」開催にあたっての

「ガイドライン」について

はじめに

大田区剣道連盟（以下、「連盟」という）は、大田区ジュニア育成剣道錬成会を開催するにあたり、「With コロナ」における安心・安全に錬成会を運営するため、全日本剣道連盟が策定した「感染症予防ガイドライン（R6.9.1）」、ならびに東京都剣道連盟がリリースした「東京都剣道連盟感染拡大予防ガイドラインについて（R2.6.17）」などをふまえ、次のとおり「ガイドライン」を取りまとめました。

参加者および引率者は、ガイドライン各項について遵守していただくようご協力をお願いいたします。

※クリックするとpdfファイルで内容を確認できます。

[「感染症予防ガイドライン（R6.9.1）」](#)

ガイドライン

1. 参加するにあたって

(1)以下の条件に該当する方は参加できません。

①体調がよくない場合

- ・発熱（37.5℃以上）がある場合
- ・風邪（咳、くしゃみ、咽頭痛）などの症状がある場合
- ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさがある場合
- ・前述の具体的な症状がなくても感染している場合があるので、体調が普段と異なる時は、参加を慎重に判断してください

②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

③過去14日以内に海外渡航歴がある場合

④海外在住者との濃厚接触がある場合

(2)基礎疾患のある方の参加は慎重に判断してください。

・基礎疾患のある方とは、糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方 など

2.「錬成会」の開始前に

(1)参加者及び引率者は当日の朝自宅で検温を行い、前1.(1)①項に記載の発熱が生じていないことを確認してから、審査会場にお越しください。

(2)「受付」前では指示に従って適切な間隔を空けてください。

また、入場の際には、アルコールによる手指の除菌を行ってください。

(3)着替えは、極力、自宅で行ってきてください。

会場で着替えを行う場合は、男子は観覧席ないし指定された場所で行い、女子は更衣室の密集を避けるため、会場の制限を遵守し利用してください。（会話も極力禁止します）。

(4)「錬成会」開始まで、お互いの距離（間隔）を最低1.5m（できれば2m）確保して、静かに待機してください。当然、会話は控えてください。

3.「錬成会」開催中は

面を着装しての「基本錬成」「試合錬成」にあたって、参加者は面マスクまたはマウスガード（シールド）を着用してください。

シールド着用の場合には、シールド下部に飛沫防止用のフィルタースポンジを着用することに努めてください。

4.「錬成会」終了後は

(1)面マスクをあらかじめ用意してきたビニール袋に入れて持ち帰り、洗浄、除菌を行ってください。

(2)竹刀、木刀等の携行品は、アルコール（除菌水）噴霧により消毒してください。

(3)剣道着・袴・手拭いは帰宅後、洗濯や除菌をおこなってください。

(4)「稽古会等」終了後も、アルコールによる手指の除菌を行ってください。

(5)強化練習終了後に着替えを行う場合も、男子は体育館内ないし指定された場所で行い、女子は更衣室の密集を避けるため、会場の制限を遵守し利用してください。（会話も極力禁止します）。

(6)後片付けが終了後、速やかに会場から退場してください。

(7)持参したゴミは各自でお持ち帰りください。

5. 感染が判明した場合

(1)参加者及び引率者が「新型コロナウイルス感染症」を発症した場合、速やかに以下の内容を連盟事務局に報告してください。

①発熱などの感染症の症状（できるだけ具体的に）

②前①項の症状がみられた日にち

【連絡先】

大田区剣道連盟事務局・・・川名 賢充 方

〒145-0062 大田区北千束2-26-8

電話／FAX：03-5726-8142

Mail_to：kendo-ota@galaxy.ocn.ne.jp

(2)前(1)項でご報告いただいた内容はガイドライン等に基づき、強化練習の会場、大田区総務課、上部団体である（一財）東京都剣道連盟（公財）、全日本剣道連盟、及び（公財）大田区スポーツ協会に報告いたします。

また、必要に応じて、保健所等の関係機関に報告する場合があります。

6. その他

(1)参加者は会場内でも、手洗い、うがい、アルコールによる除菌消毒に努めてください。

(2)トイレはふたを閉めてから流してください。

以 上